

HIGASHIOSAKA CENTRAL ROTARY CLUB

(第 2660 地区)

WEEKLY BULIETIN

No.23

東大阪中央ロータリークラブ

創立 昭和47年2月20日
例会日 毎週月曜日 12:30～
例会場所 シェパトン都ホテル大阪 3F
事務局 大阪市天王寺区石ヶ辻町2-8
〒543-0031 クレアツィオーネ上本町 704号
TEL : 06-6772-2320
FAX : 06-6772-2327
E-mail : hcrc@at.wakwak.com



会長 三木 武志
会長エレクト 小川 高弘
副会長 百濟 洋一
幹事 佐藤 三千秋
会報委員長 岩崎 史郎

Be a gift to the world

世界へのプレゼントになろう

2015～2016 年度 国際ロータリー会長 K. R. ラビンドラン

第 1996 回例会 平成 28 年 1 月 25 日 (月曜日) 第 23 号

本日の例会

1月25日(月) 第3例会

◎ソング

「奉仕の理想」

◎卓話

『最近の取扱い事件について』

担当：岡本 慎一会員

◎本日の献立

鰻井と鰻巻き

次回の例会

2月1日(月) 第1例会

◎卓話

『相続(争族)問題について』

担当：中村 徹会員

前回の例会

1月18日(月) 第2例会

◎ビジター

大和高田RC 鈴木 勝士様

会長挨拶

会長 三木 武志

みなさまこんにちは、今年2回目の例会です。
来月は2月11日のロータリーデー、2月22日には東大阪中央ロータリークラブの記念すべき2000回目の例会が行われます。ちょうどこの日は東大阪西ロータリークラブさんとの合同例会の日で御座いますので一緒にお祝いしたいと思います。そして2000回というのは、単純に1週間に1回休みなく行われても38年6か月かかります、この歴史を考えると凄いとしか言えません。

本年度会長としては、残り半年気を引き締めて頑張りたいと思います。

出席報告

清水 委員

本日の会員数	24名
本日の出席者数	17名
本日の出席規定適用免除会員	10名
本日の出席率	85.00%
11月30日の修正出席率	95.45%

ニコニコ箱報告

岩橋 SAA

佐藤幹事 藤原会員、2回目のホールインワン！
おめでとうございます。ジャカルタから佐井さんと無事帰国しました。
百済会員 今年も宜しくお願いします。
中村会員 我が家にセリアちゃんがやってきました。

これで中村家は、女が4名、男がひとりとなってしまいました。なんとか頑張りたいと思います。

1月のお祝い

- 入会記念日 岩崎会員
- 会員誕生日 三木 岩崎 清水 中塚 岩橋 飯田 (各会員)
- 夫人誕生日 細川 治美様 鈴木 経子様
- 結婚記念日 百済 岩崎 鈴木 (各会員)
- 12月の内祝いニコニコ 累計 282,500円
- 12月のニコニコ箱 43,000円 累計 714,100円

幹事報告

幹事 佐藤 三千秋

- 本日、例会終了後、第4回クラブ協議会を5階「スイートピーの間」にて開催致します。理事・役員・各委員長には宜しくお願い致します。
- クラブ協議会終了後、引き続き第7回定例役員会を開催致します。

卓話

田村 治郎様

《卓話者の御紹介》

瀧田 浩彦

本日の卓話当番の瀧田です。

今日の卓話は国際飢餓対策の田村治郎様をお願いしました。題名が長くてビックリです。

『ミレニアム開発目標 (MDGs) から持続可能な開発目標 (SDGs) へ・・・現代世界が直面する慢性的危機』という題名です。もっと沢山の方に聞いて頂きたいとおもいますが・・・

MDGsからSDGsへ

MDGsは、ミレニアム開発目標

(Millennium Development Goals)

2000年9月、189の加盟国は全会一致で「ミレニアム宣言」を採択した。宣言の中では、21世紀を迎えるにあたり、2015年までに「平和で繁栄した公正な世界を作り出すこと」「貧困をなくすこと」などを目指し、国際社会が一致団結して取り組むことを表明。

- G1 貧困と飢えを失くす
- G2 皆が小学校に通えるよう
- G3 ジェンダー平等、女性のエンパワーメントを推進
- G4 子どもの死亡率を減らす
- G5 妊娠・出産する女性の健康を改善
- G6 エイズ・マラリアなどの疾病の広がりへの予防
- G7 人々の生活向上と環境の保全
- G8 皆が協力し貧困を失くす

2015年に達成期限を迎えるミレニアム開発目標 (MDGs) に続く、2016年以降の開発目標

貧困の根絶

あらゆる場所で、あらゆる形態の貧困に終止符をうつ

貧困とは

- ・・・社会における選択の可能性のなさ
- ・教育、
- ・仕事、
- ・食料、
- ・保健医療、
- ・飲料水、
- ・住居、
- ・エネルギーなど

最も基本的な物・サービス (Basic Human Needs) を手に入れられない状態

貧困ライン

- ・ある一定の所得よりも低い所得の人は最低限の生活ができないゆえに貧困であるという考え方。
- ・最低限所得をどのように決定するか？
最低必要な水準の生活 (Basic Needs 費用法)
Basic Human Needs 衣食住、教育、保健、雇用など
1日1USD (約100円) 以下で生活する人 (絶対者貧困者) (アジアの現状に合わせて、2USD 以下)

絶対的貧困者の割合

- ・絶対的貧困者の割合ワースト7
- 1、マリ 72.8% 2、中央アフリカ 66.6%
- 3、ザンビア 63.7% 4、ニジェール 61.4%
- 5、ガンビア 59.4% 6、ブルンジ 58.4%
- 7、シエラレオネ 57.0%

これらの国々の絶対的貧困者割合は、全国民の半数以上である

Human Development Index

人間開発指標

「人間とは、今どのような状態でいられるか (being) と、今どのようなことができるか (doing) という、二つの種類の機能 (functionings) の集合体である。」

アマルティア・セン (インド人経済学者)

その選択の幅が、広いほど、その人は豊かであり、その選択の幅が、狭いほど、その人は貧しいとした。

- 出生平均余命・・・医療の指標
- 成人識字率・・・教育の指標
- 就学率・・・教育の指標
- ひとり当たりGDP・・・経済の指標

子供の死亡率を減らす

5歳未満児の死亡率を1990年の数字から3分の1に削減させる。

健康と福祉

あらゆる年齢のすべての人々の健康的な生活を確保し、福祉を推進する

2013 Under-five mortality

1	アンゴラ	167.40
2	シエラレオネ	160.60
3	チャド	147.50
4	ソマリア	145.60
	：	
186	日本	2.90
	：	
192	ルクセンブルク	2.00

5歳未満の子どもの死亡数は1990年には年間1260万人だったが、2015年までに世界全体で約400万人にまで減らさなければ！(MDGs)

質の高い教育

すべての人々に包摂的かつ公平で質の高い教育を提供し、生涯学習の機会を促進する

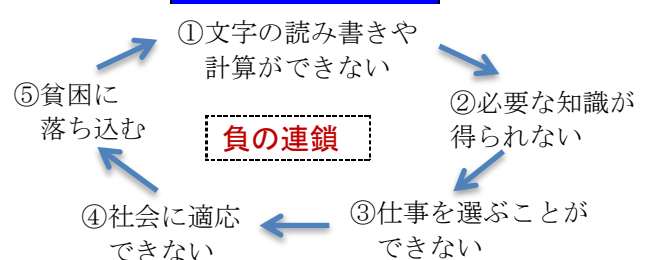
学校に行けない子どもたち

世界の未就学児童数 6,700万人 (2011年)

学校に行けない理由

- ①学校が近くにない
- ②先生がいない
- ③学校に通うお金がない
- ④働かなければならない
- ⑤弟や妹の世話をしなければならぬ
- ⑥戦争や紛争のため

教育を受けられないと



教育支援と給食支援

食べられる、だから勉強に励むことができる

- 南スーダン：ルンベック・マブイ学校給食支援
- ケニア：コイノニア学校給食支援
- ケニア：シープケア学校給食支援

ジェンダー平等

世界中で女性と少女が力をつけ、ジェンダー平等を実現する

貧困における人権の問題

・女性、少数民族、同性愛者、身体障がい者、精神障がい者など。

例) 女性の人権・・・男性優位社会 (アフリカやアジア) 食事・・・女性が最後に残り物を食べ、栄養失調になる女性が多い。その地域の貧困削減に役立つことは、女性の権利を高めること。

女性たちの教育の機会・職業訓練の機会
経済発展に寄与、
母親になった時に自分の子どもに読み書き算数を教える可能性、子どもは初めから学力を持って学校へ行くようになる。
子どもの栄養バランスや病気を防ぐワクチン接種などの意識が高くなり、未来の子どもたちの健康維持につながる。
未来の子どもたちが健康で学校へ行ければ、その国の貧困改善にも貢献。

